



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社

コード番号 4538 URL <https://www.fuso-pharm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長(兼)経理部長 (氏名) 高橋 貞雄 (TEL) 06-6969-1131

定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	51,015	2.8	2,206	14.7	2,215	11.0	1,605	8.3
2022年3月期	49,632	0.8	1,924	△18.2	1,996	△10.4	1,483	△7.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	183.07	—	4.6	3.1	4.3
2022年3月期	169.09	—	4.3	2.9	3.9

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 — 百万円 2022年3月期 — 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	72,466	35,649	49.2	4,064.76
2022年3月期	69,334	34,532	49.8	3,936.70

(参考) 自己資本 2023年3月期 35,649百万円 2022年3月期 34,532百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	2,853	△1,373	△813	8,014
2022年3月期	3,498	△1,553	△1,671	7,347

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	526	35.5	1.5
2023年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00	613	38.2	1.7
2024年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		47.2	

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,500	4.4	1,000	△22.2	1,000	△28.5	700	△31.3	79.81
通期	53,300	4.5	2,000	△9.4	2,000	△9.7	1,300	△19.0	148.21

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | | |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : | 無 |
| ④ 修正再表示 | : | 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	9,451,169 株	2022年3月期	9,451,169 株
② 期末自己株式数	2023年3月期	680,883 株	2022年3月期	679,242 株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	8,771,069 株	2022年3月期	8,772,347 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14
4. その他	14
役員の異動	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、行動制限の緩和などにより社会経済活動の正常化が徐々に進み、緩やかな持ち直しの動きがみられましたが、ウクライナ情勢の長期化に伴う資源・原材料価格の高騰、急激な円安の進行に伴う物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

医薬品業界では、薬価制度改革をはじめとして後発医薬品の使用促進策の強化など、医療費適正化諸施策が引き続き推進されており、経営のさらなる強化が求められるなか、研究開発費の増加、開発リスクの増大など収益環境の厳しさが増しております。

このような状況のもと、当社は、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリーなど人工透析関連製商品及び輸液などのより強固な浸透を図るとともに、後発医薬品の販売促進にも注力してまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高は後発医薬品の販売増等により510億1500万円と前期と比べ13億8200万円（2.8%）の増加となりました。利益面につきましては、売上高の増加により営業利益は22億6000万円と前期と比べ2億8200万円（14.7%）の増加、経常利益は22億1500万円と前期と比べ2億1800万円（11.0%）の増加、また、当期純利益は16億5000万円と前期と比べ1億2200万円（8.3%）の増加となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度の総資産は、建物（純額）の減少等があったものの、現金及び預金や売掛金、商品及び製品、原材料及び貯蔵品、建設仮勘定の増加等により前事業年度末から31億3100万円（4.5%）増加し、724億6600万円となりました。

負債は1年内返済予定の長期借入金の減少等があったものの、電子記録債務や設備関係支払手形の増加等により前事業年度末から20億1500万円（5.8%）増加し、368億1700万円となりました。

純資産は自己株式の取得による減少等があったものの、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加により前事業年度末から11億1600万円（3.2%）増加し、356億4900万円となり、自己資本比率は49.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ6億67百万円増加し、80億14百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加等があったものの、税引前当期純利益や減価償却費の計上等により28億53百万円の収入となりました。(前事業年度は34億98百万円の収入)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入等があったものの、有形固定資産の取得による支出等により13億73百万円の支出となりました。(前事業年度は15億53百万円の支出)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の減少や配当金の支払等により8億13百万円の支出となりました。(前事業年度は16億71百万円の支出)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率	49.8	49.2
時価ベースの自己資本比率	27.7	24.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	3.1	4.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	26.4	19.6

- ・ 自己資本比率：自己資本／総資産
- ・ 時価ベース自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・ キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・ インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／キャッシュ・フローの利息の支払額

(注1) 株式時価総額：期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）

(注2) 有利子負債：貸借対照表に計上されている負債のうち利息を支払っている全ての負債を対象としております。

(注3) 営業キャッシュ・フロー：キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー（利息の支払額及び法人税等の支払額控除前）

(注4) キャッシュ・フローの利息の支払額：キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額

(4) 今後の見通し

次期の業績予想につきましては、売上高533億円、営業利益20億円、経常利益20億円、当期純利益13億円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮した結果、日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,347	8,014
受取手形	302	247
売掛金	20,850	21,494
商品及び製品	8,907	10,184
仕掛品	32	53
原材料及び貯蔵品	1,571	2,213
前渡金	25	245
前払費用	196	198
その他	554	568
流動資産合計	39,787	43,219
固定資産		
有形固定資産		
建物	32,288	32,368
減価償却累計額	△23,495	△24,172
建物（純額）	8,792	8,195
構築物	2,184	2,186
減価償却累計額	△1,719	△1,757
構築物（純額）	465	429
機械及び装置	26,331	27,399
減価償却累計額	△22,590	△23,549
機械及び装置（純額）	3,740	3,849
車両運搬具	68	70
減価償却累計額	△59	△59
車両運搬具（純額）	8	10
工具、器具及び備品	5,249	5,497
減価償却累計額	△4,422	△4,707
工具、器具及び備品（純額）	826	790
土地	8,818	8,818
リース資産	3	-
減価償却累計額	△2	-
リース資産（純額）	1	-
建設仮勘定	1,138	1,669
有形固定資産合計	23,792	23,763
無形固定資産		
ソフトウェア	51	55
その他	402	273
無形固定資産合計	453	329

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	3,092	3,018
出資金	1	1
従業員に対する長期貸付金	5	3
長期前払費用	136	148
繰延税金資産	776	678
その他	1,288	1,301
投資その他の資産合計	5,300	5,153
固定資産合計	29,546	29,246
資産合計	69,334	72,466
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,639	1,481
電子記録債務	7,128	8,634
買掛金	4,460	4,564
短期借入金	2,350	2,350
1年内返済予定の長期借入金	3,585	3,313
リース債務	1	-
未払金	1,129	990
未払費用	399	409
未払法人税等	137	426
預り金	42	42
前受収益	15	15
賞与引当金	910	930
役員賞与引当金	23	21
設備関係支払手形	398	1,222
その他	4,154	4,070
流動負債合計	26,375	28,474
固定負債		
長期借入金	5,758	5,747
再評価に係る繰延税金負債	1,315	1,315
退職給付引当金	910	879
役員退職慰労引当金	210	168
資産除去債務	108	108
その他	123	123
固定負債合計	8,426	8,343
負債合計	34,802	36,817

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金		
資本準備金	10,000	10,000
その他資本剰余金	5,009	5,009
資本剰余金合計	15,009	15,009
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	5,300	5,300
繰越利益剰余金	9,431	10,511
利益剰余金合計	14,731	15,811
自己株式	△2,170	△2,173
株主資本合計	38,329	39,405
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	838	879
土地再評価差額金	△4,635	△4,635
評価・換算差額等合計	△3,796	△3,756
純資産合計	34,532	35,649
負債純資産合計	69,334	72,466

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当事業年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
売上高		
医薬品部門売上高	49,457	50,840
不動産賃貸収入	175	175
売上高合計	49,632	51,015
売上原価		
医薬品部門売上原価	36,146	37,187
不動産賃貸原価	89	87
売上原価合計	36,235	37,275
売上総利益	13,397	13,740
販売費及び一般管理費合計	11,473	11,533
営業利益	1,924	2,206
営業外収益		
受取利息及び配当金	82	89
投資有価証券売却益	-	138
受取保険金	152	83
投資事業組合運用益	67	-
その他	75	79
営業外収益合計	376	390
営業外費用		
支払利息	176	165
支払手数料	-	54
生命保険料	99	99
その他	28	61
営業外費用合計	304	380
経常利益	1,996	2,215
特別損失		
固定資産除却損	15	10
投資有価証券評価損	69	-
特別損失合計	85	10
税引前当期純利益	1,911	2,205
法人税、住民税及び事業税	410	519
法人税等調整額	17	80
法人税等合計	427	599
当期純利益	1,483	1,605

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	10,758	10,000	5,010	15,010
会計方針の変更による累積的影響額				
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,758	10,000	5,010	15,010
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	△0	△0
当期末残高	10,758	10,000	5,009	15,009

	株主資本				
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	5,300	8,515	13,815	△2,168	37,414
会計方針の変更による累積的影響額		△40	△40		△40
会計方針の変更を反映した当期首残高	5,300	8,474	13,774	△2,168	37,374
当期変動額					
剰余金の配当		△526	△526		△526
当期純利益		1,483	1,483		1,483
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分				0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	956	956	△1	954
当期末残高	5,300	9,431	14,731	△2,170	38,329

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	904	△4,635	△3,731	33,683
会計方針の変更による 累積的影響額				△40
会計方針の変更を反映した 当期首残高	904	△4,635	△3,731	33,642
当期変動額				
剰余金の配当				△526
当期純利益				1,483
自己株式の取得				△2
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△65	-	△65	△65
当期変動額合計	△65	-	△65	889
当期末残高	838	△4,635	△3,796	34,532

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	10,758	10,000	5,009	15,009
会計方針の変更による 累積的影響額				
会計方針の変更を反映した 当期首残高	10,758	10,000	5,009	15,009
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	△0	△0
当期末残高	10,758	10,000	5,009	15,009

	株主資本				
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	5,300	9,431	14,731	△2,170	38,329
会計方針の変更による 累積的影響額					
会計方針の変更を反映した 当期首残高	5,300	9,431	14,731	△2,170	38,329
当期変動額					
剰余金の配当		△526	△526		△526
当期純利益		1,605	1,605		1,605
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分				0	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	1,079	1,079	△3	1,076
当期末残高	5,300	10,511	15,811	△2,173	39,405

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	838	△4,635	△3,796	34,532
会計方針の変更による 累積的影響額				
会計方針の変更を反映した 当期首残高	838	△4,635	△3,796	34,532
当期変動額				
剰余金の配当				△526
当期純利益				1,605
自己株式の取得				△3
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	40	-	40	40
当期変動額合計	40	-	40	1,116
当期末残高	879	△4,635	△3,756	35,649

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年 4 月 1 日 至 2022年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,911	2,205
減価償却費	2,559	2,486
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△138
投資事業組合運用損益 (△は益)	△67	3
固定資産除却損	15	10
投資有価証券評価損	69	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20	20
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△45	△30
受取利息及び受取配当金	△82	△89
支払利息	176	165
売上債権の増減額 (△は増加)	231	△588
棚卸資産の増減額 (△は増加)	213	△1,940
仕入債務の増減額 (△は減少)	715	1,452
その他	△1,106	△386
小計	4,572	3,169
利息及び配当金の受取額	82	89
利息の支払額	△176	△166
法人税等の支払額	△979	△239
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,498	2,853
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,408	△1,546
無形固定資産の取得による支出	△79	△28
投資有価証券の取得による支出	△47	-
投資有価証券の売却による収入	-	242
投資事業組合への出資による支出	△1	-
投資事業組合からの分配による収入	108	12
その他	△125	△53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,553	△1,373
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,890	3,536
長期借入金の返済による支出	△4,032	△3,819
自己株式の取得による支出	△2	△3
リース債務の返済による支出	△1	△1
配当金の支払額	△525	△525
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,671	△813
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	273	667
現金及び現金同等物の期首残高	7,074	7,347
現金及び現金同等物の期末残高	7,347	8,014

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当社は、医薬品事業の他に不動産の賃貸を営んでおりますが、重要性が乏しいことからセグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	3,936円70銭	4,064円76銭
1株当たり当期純利益	169円9銭	183円7銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益(百万円)	1,483	1,605
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	1,483	1,605
普通株式の期中平均株式数(株)	8,772,347	8,771,069

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	34,532	35,649
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	34,532	35,649
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	8,771,927	8,770,286

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

上記以外の注記事項は、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

4. その他

役員の異動

役員の異動につきましては、本日（2023年5月10日）に公表いたしました「役員人事に関するお知らせ」をご参照下さい。